

平成23年度 事務事業評価表(平成22年度分に係る報告)

評価対象事務事業名	特用林産推進対策事業			事業コード	1686
担当課等	所属名	農林部 林政課	担当係名		
	課長名	農林部 林政課	担当者名	林崎 衛	電話番号

1. 事務事業の基本情報

総合計画体系	施策の柱	活力ある産業の振興	コード 5	施策	活力ある農林業の振興	コード 1
	基本事業	生産基盤の整備	コード 2	関連予算 費目名	一般会計 6款 2項 2目 特用林産推進対策事業 (080-01)	
	特記事項					
事業期間	<input checked="" type="radio"/> 単年度 <input type="radio"/> 単年度繰返 <input type="radio"/> 期間限定複数年度					
事務事業の概要	しいたけ生産基盤の整備を促進し、生産量の増大と品質の向上を図るため、しいたけ生産組合等が実施主体となり県の定めるしいたけ等特用林産物生産施設整備事業補助金交付要領に定める事業に要する経費に対し補助金を交付する。					
根拠法令等	盛岡市しいたけ生産施設整備事業費補助金交付要領					
この事務事業を開始したきっかけ(いつ頃どんな経緯で開始されたのか)						
県の特用林産補助事業の嵩上げ補助を義務付けられたことをきっかけに市内のしいたけ生産組合等に対して補助を開始したものである。						
この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係等)からどのような意見・要望が寄せられているか						
なし						
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令)はどう変化したか。今後の見通しはどうか						
しいたけ生産者の後継者不足により、事業量は現状維持の状況となっている。木炭生産者はつどいの森で生産している1名だけとなり、本人が高齢のため、今後は厳しい状況となっている。なお、外山森林公園でも職員が少量ながら生産している。						

2. 事務事業の実施状況(Do)

①対象 (誰を、何を対象としているのか)	しいたけ生産組合	⇒	②対象指標 (対象の大きさを示す指標)	A. 組合の団体数	単位	団体
				B.	単位	
				C.	単位	
③手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	22年度実績(22年度に行った主な活動) 22年度は事業の希望がなかったため補助金交付はなかった。木炭に関しては、関係団体が主催する「第2回農林会館木炭まつり」等のイベントを共催・後援した。 23年度計画(23年度に計画している主な活動) 23年度においても事業の希望がないため補助金交付は実施しない。23年度の事業の希望調査を行う。特用林産に係るイベントを共催または後援する。	⇒	④活動指標 (事務事業の活動量を示す指標)	A. 補助金交付額	単位	円
				B.	単位	
				C.	単位	
⑤意図 (この事業により対象をどのように変えるのか)	補助金の交付により、しいたけ生産量増大と品質の向上を図る。	⇒	⑥成果指標 (意図の達成度を示す指標)	A. しいたけの生産量 【指標の性格: <input type="radio"/> 上げる <input type="radio"/> 下げる <input checked="" type="radio"/> 維持する】	単位	kg
				B.	単位	
				C.	単位	
⑦結果 (上位基本事業の意図:上位の基本事業 ごとのように貢献するか)	生産性の向上が図られる 生活環境の改善が図られる	⇒	⑧上位成果指標 (上位基本事業の成果指標)	水田面積(単位:ha) 畑地面積(単位:ha) 樹園地面積(単位:ha) 民有林面積(単位:ha)		

3. 事務事業の評価(See)

必要性評価	① 施策体系との整合性 この事務事業の意図は、結果(政策体系)に結びついていますか？	<input checked="" type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 結びついている	理由: 原木しいたけ生産性の向上に結びつき、農林業の活性化に貢献している。
	② 公共関与の妥当性 市がやるべき事業ですか？ 税金を使って達成する目的ですか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 妥当である	↳ 「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input checked="" type="radio"/> その他 理由: 木材価格の低迷や生産者の高齢化等による衰退が著しい現在の林業情勢においては、行政が積極的に支援する必要がある。
	③ 対象の妥当性 対象の設定は現状のままでいいですか？ 広げられませんか？ また絞らなくてよいですか？	<input type="radio"/> 拡大または絞る余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	↳ 「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input checked="" type="radio"/> その他 理由: 本事業は県補助金に基づくものであり、現在においては県補助金の要領に沿って実施しているので、対象の設定は妥当である。
	④ 意図の妥当性 意図(何を狙っているのか)を絞ったり拡大したりして、成果向上できませんか？	<input type="radio"/> 拡大または絞ることができる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	↳ 「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input checked="" type="radio"/> その他 理由: 本事業は県補助金の要領と一体となって実施することが最も効果的であるため、その範囲外に拡大等はやむを得ない。
有効性評価	⑤ 成果の向上余地 成果がもっと向上する余地はありますか？	<input type="radio"/> 向上余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 向上余地がない	理由: 原木しいたけの生産量が減少傾向にある現状において生産量を飛躍的に向上させることは難しい。
	⑥ 廃止・休止の影響 事業を廃止・休止した場合、施策の成果に及ぼす影響はありますか？	<input type="radio"/> 影響がない ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 影響がある	その内容: 原木しいたけの生産量が減少傾向にある現状において、この事業を廃止および休止した場合、しいたけの生産量のさらなる低下をまねく恐れがある。
	⑦ 類似事務事業との関係 類似の事務事業(国、県、市の内部、民間)はありますか？	<input type="radio"/> 類似事業がある <input checked="" type="radio"/> 類似事業がない	事業名: _____ ※類似事業がある場合、その事務事業と統廃合又は連携を図ることにより成果向上はできませんか？ 統廃合・連携検討 <input type="radio"/> できる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> できない 理由: _____
効率性評価	⑧ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できる余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 補助金交付要綱により、補助金額が決定されているため。
	⑨ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費(延べ業務時間数)を削減する余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 最小限の人員で事務を行っているため。
公平性評価	⑩ 受益機会の適正化余地 受益機会の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由: 適正に行われている。
	⑪ 費用負担の適正化余地 受益者の費用負担の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由: 林業生産活動が厳しい現状において、受益者に費用負担を求めるのは難しいと思われる。

4. 事務事業の改革案(Plan)

改革／改善方向	<p>①改善の方向性(この事務事業をどう変えていくか、廃止や拡充、事業方式改善など) ※複数ある場合は、代替案その1, 代替案その2とすること 市内のしいたけ生産組合に働きかけ、本事業を有効に活用することにより、生産施設整備を進め、しいたけの生産性の向上を促進する。</p> <p>②改革、改善を実現していく際に想定される問題点は何ですか？ それをどう克服していきますか？ (関連部門や全庁的な調整の必要性、トップへの要望も含む) 市内のしいたけ生産組合が活用しやすい補助内容になるよう県に要望する必要がある。</p>
---------	---

5. 課長意見

一次評価	<p>(1)一次評価者としての評価結果</p> <p>① 必要性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり : ② 有効性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり : ③ 効率性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり : ④ 公平性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり :</p>	<p>(2)全体総括(振り返り, 反省点)</p> <p>既存の組合への情報提供は行っているが、県の補助事業への実施要望が最近ないので、その原因を探る必要がある。</p>										
今後の方向性と改革改善案	<p>(3)今後の事務の方向性(改革改善案)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 終了</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 継続</td> <td rowspan="3" style="vertical-align: middle;">→</td> <td><input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 廃止</td> <td><input type="checkbox"/> 休止</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td><input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携</td> </tr> </table>		<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	→	<input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止	<input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う			<input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携
<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	→	<input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)									
<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止		<input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う									
			<input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携									
												
<p>方向付けの理由と改革改善の内容</p> <p>組合員の高齢化が主な原因と思われるが、しいたけ栽培の補助事業の利用がないので、組合等へ意向を確認する必要がある。</p>												